

【総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
スタートアッププログラムII	NLA11_002	必修	1	1	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
堤 美智	413	michi.tsutsuimi	水曜日 12:00~12:50		
授業の目的・概要					
主体的に問題を発見し、問題解決に必要な情報を収集、分析、整理し、問題解決に向けた方法の検討と解決法の選択をすることができる能力を身につけることを目的とする。現代社会における重要な特定の主題や現代社会が直面する諸課題に関するテーマを取り上げて考察することにより、問題の発見方法と対策の設定方法について学習するとともに、文献による情報収集や、情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現するための基礎的な知識と技能について学習する。					
授業形式・方法		<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習)	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技	<input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> グループワーク	<input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> その他()
評価方法					
自身の教養力向上を目的としているため、事前学習および討論の準備は各自で行い授業に参加すること。なお、ディベートの実践に関しては、議論の練習の場であるため、正しい日本語を用いること。人格否定や罵声を浴びせるなどの行為は行わないこと。					
教科書	看護学生のためのよくわかる大学での学び方2/監修:前原澄子・遠藤俊子/金芳堂/2018				
参考書	必要に応じ講義中に紹介する				
外部教材					
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
① 論理的な思考法を身につける			HSU(4)		
② 自分の意見を正確に伝える話し方や言葉遣いを身につける			HSU(4)		
③ 根拠に基づく議論の仕方を学び、実践する			HSU(4)		
④ 役割分担を通じてグループワークの進め方を学び、実践する			HSU(4)		
⑤ ディベートに必要な資料を収集し適切に活用できる			HSU(2)(5)(6)		
授業計画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	オリエンテーション 「調べる」について学ぶ。	講義	授業の復習として、配布資料を見直しファイリングを行う。	0.5	
2	図書館での資料探しや文献の活用方法について学ぶ	講義	授業の復習として、配布資料を見直しファイリングを行う。	0.5	
3	文献取得方法について学ぶ	講義	授業の復習として、配布資料を見直しファイリングを行う。	0.5	
4	自己分析・他己分析を行う	講義	授業の復習として、配布資料を見直しファイリングを行う。	0.5	
5	キャリアについて考える	講義	授業の復習として、配布資料を見直しファイリングを行う。	1	
6	ディベートの目的と方法 ディベーターの役割、ジャッジの方法について学ぶ	講義	授業の復習として、配布資料を見直しファイリングを行う。	0.5	
7	ディベートの実践(個別作業)	講義	テーマに関する下調べ (レポート用紙1枚以上)	1	
8	ディベートの実践(グループワーク)	講義・GW	テーマに関する下調べ (レポート用紙1枚以上)	1.5	
9	ディベートの実践(発表)	講義 プレゼン	テーマに関する下調べ (レポート用紙1枚以上)	1.5	
10	ディベートの実践(発表)	講義 プレゼン	テーマに関する下調べ (レポート用紙1枚以上)	1.5	
11	ディベートの実践(個別作業)	講義	テーマに関する下調べ (レポート用紙1枚以上)	1	
12	ディベートの実践(グループワーク)	講義・GW	テーマに関する下調べ (レポート用紙1枚以上)	1.5	
13	ディベートの実践(発表)	講義 プレゼン	テーマに関する下調べ (レポート用紙1枚以上)	1.5	
14	ディベートの実践(発表)	講義 プレゼン	テーマに関する下調べ (レポート用紙1枚以上)	1.5	
15	これまでの授業を振り返り、論理的に分析し、表現することの意義について学ぶ。	講義	授業の復習として、配布資料を見直しファイリングを行う。	0.5	
試験	定期試験は行わない				

【総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

達成度評価						
総合評価割合(%)	試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
	0	40	40	10	10	100
知識・技術力	0	20	0	10	0	30
思考・推論・創造する力	0	0	10	0	0	10
協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	0	10
発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
コミュニケーション力	0	0	10	0	5	15
取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	5	15
問題を発見・解決する力	0	10	0	0	0	10
評価のポイント						
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点				
試験	①					
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
レポート	① ✓					
	② ✓					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
成果発表	① ✓					
	② ✓					
	③					
	④ ✓					
	⑤ ✓					
	⑥					
ポートフォリオ	①					
	②					
	③					
	④					
	⑤ ✓					
	⑥					
その他	①					
	② ✓					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥ ✓					
備考						
他担当教員						
教員の実務経験						
実践的授業の内容						
その他の						